

障害者センター

おわりちゅうぶ

ふくしのもり

尾張中部福祉の杜



社会福祉法人

西春日井福祉会

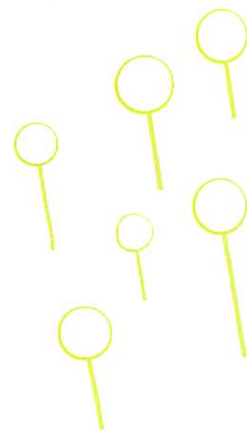
「障害者センター尾張中部福祉の杜」は、尾張中部福祉圏域（清須市・北名古屋市・豊山町・春日町）の広域障害者施設として2市2町が共同で計画し、社会福祉法人西春日井福祉会が運営するものです。この施設は障害者自立支援法に基づく障害者施設です。
施設入所部門（知的）、日中活動部門（知的・身体）、地域生活支援部門があります。



施設入所部門 杜のはうす

全室個室です。10人1グループで生活するユニット型です。1つのユニットには玄関・リビング・ダイニングキッチン・トイレ・風呂などがあり、少し大きめの一戸建ての雰囲気です。

定員 入所50人 短期10人



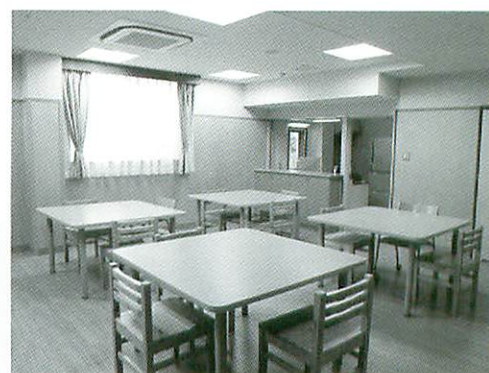
<居室>

ひとりの時間をゆっくりすごせる自分だけの空間です。



<浴室>

のんびり、ゆったりと入って一日の疲れをとりましょう。



<ダイニングキッチン>

自分たちで調理することもできます。

地域生活支援部門 杜の風

障害を持った方、その関係の皆さんの「何でも相談室」です。
また、地域生活の中でお手伝いがほしい時はヘルパー派遣も行います。

《地域生活支援センター「杜の風」》

《地域活動支援センター（デイサービス）「かえて」》

《尾張中部ヘルパーセンター「わかば」》

《交流ホール》障害関係者、地域一般の方の会議やサークル活動など非営利活動にご利用できます。



日中活動部門 杜のわーくす



障害を持つ方が家庭や入所施設から通所して一日を過ごす場所です。4つの場所があります。

①「もちのき」 身体障害の方の活動の場です。



<機械浴>

日中の活動としてお風呂にゆっくり入っていただくこともできます。

②「かしのき」 知的障害の方の活動の場です。



<カウンター>

みんなでにぎやかにつどう場所です。



③「はなみずき」

屋内作業に取り組み、日中をすごします。



④「くすのき」

屋外作業に取り組み、日中を過ごします。
陶芸窯、ピニールハウスなどがあります。



《喫茶・ギャラリー「こもれび」》

地域の障害者施設関係者の作品の展示即売や情報の発信基地です。
飲み物や食事のご用意もできます。

基本理念

「ただ人として、自分らしく生きる」

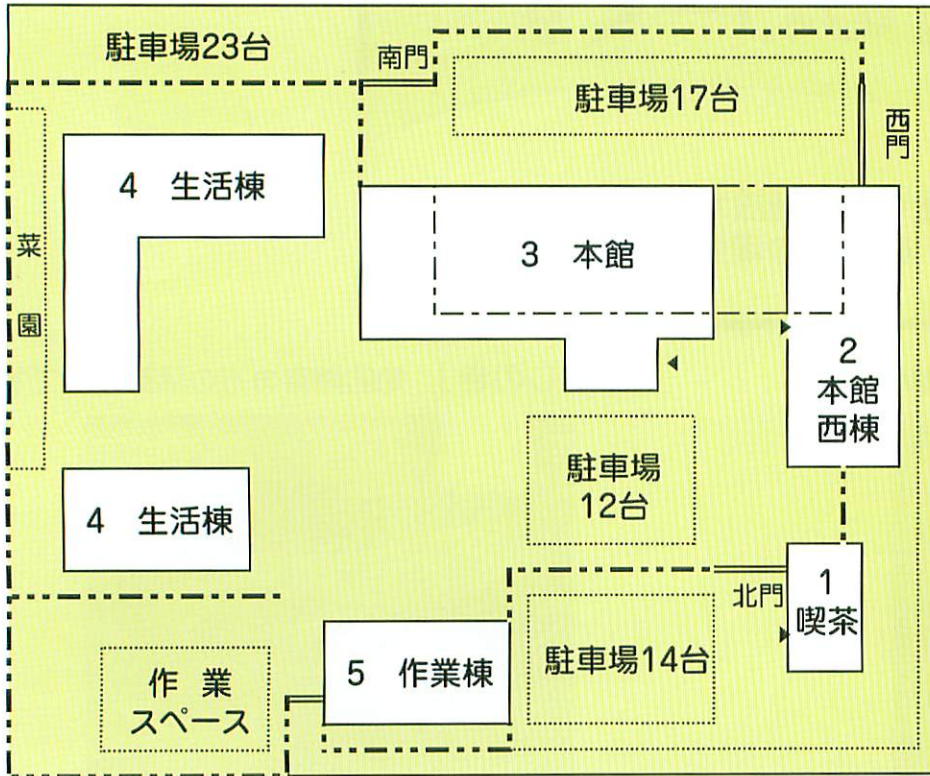
人は誰も社会の中で、人とのかかわりの中で生きています。
障害を持つ人も持たない人も、自分の生きる力や形に合わせた自分らしい自分のあり方・自己実現をめざして生きています。

地域で暮らす・施設で暮らすにかかわらず、
尾張中部福祉の杜の主体者は利用者本人です。

私たちは利用者を取り巻くあらゆる環境—
生活環境・人間関係・地域環境・支援技術などを整備して、
利用者の自己実現のための支援のあり方を追求します。

それが尾張中部福祉の杜の存在意義であり、
私たちもまた支援者としての自己実現をめざす道であると信じます。

尾張中部福祉の杜 建物配置図



建物と施設名称

1	喫茶ギャラリー「こもれび」
2	日中活動 「杜のわーくす・もちのき」
3 1F	事務室 ヘルパーセンター「わかば」 生活支援センター「杜の風」 交流ホール・多目的ルーム ゲストルーム
3 2F	「杜のわーくす・かしのき」 「杜のわーくす・はなみずき」 地域活動センター「かえて」
4	入所・短期入所「杜のはうす」
5	「杜のわーくす・くすのき」

----- フェンス

施設整備の沿革

平成15年	郡町村会プロジェクト会議・報告
平成16年	基本計画ワークショップ・報告
平成17年6月	敷地造成工事着工
平成17年10月	建物建築工事着工
平成19年1月	竣工
平成19年4月	事業開始

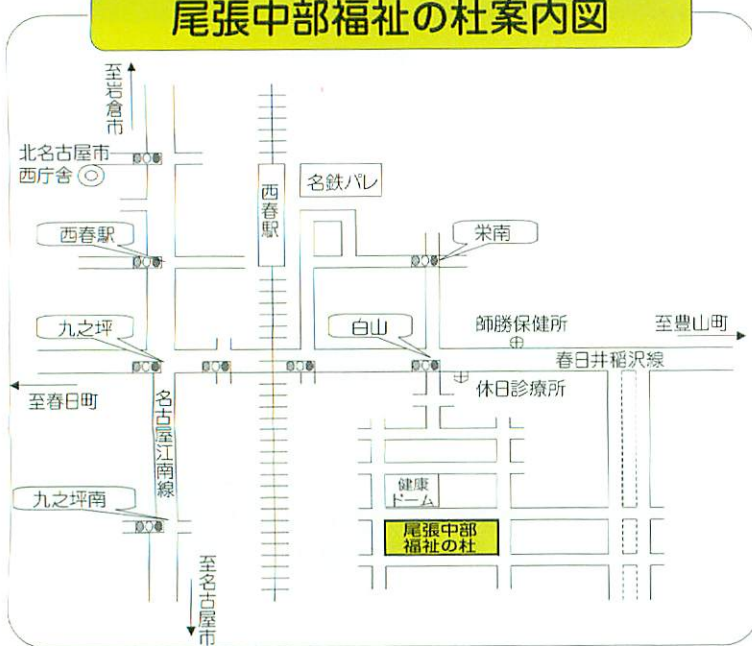
施設概要

敷地面積	10,840㎡
建物延面積	4,627㎡
建物構造	耐火鉄骨2階建

施設定員

施設入所	50人
短期入所	10人
日中支援施設	75人

尾張中部福祉の杜案内図



交通のご案内

名鉄山線「西春」駅から南東へ1km 徒歩15分
名鉄バス西春空港線「師勝保健所」南へ500m

障害者センター

尾張中部福祉の杜

〒481-0041
北名古屋市九之坪笹塚22番地
電話 0568-22-1123(代)
FAX 0568-26-4455

社会福祉法人

西春日井福祉会法人事務局

〒452-0942
清須市清洲一丁目6番地1 清洲庁舎2階
電話 052-408-0515
FAX 052-408-5515